

コード	103040401
記入日	H22.5.17

課コード	108
課名	まちづくり推進課
課長名	近藤恭明
担当者	荒木順一郎

## 事務事業事後評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	新上五島町交通ネットワーク促進協議会
----------	--------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 21 年度 ~ 平成 21 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	7
施策コード	103	施策名称	しまを支える交通基盤づくり	項コード	1
基本事業コード	10304	基本事業名称	海上交通の充実	目コード	1
事務事業コード	1030404	事務事業名称	地域公共交通の活性化及び再生事業	細目コード	1029
関連計画	地域公共交通総合連携計画		法令・条例規則等	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律	

**計画 (PLAN)** ※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を\*\*\*\*\*とする。

対象: 誰、何を対象にしているのか		対象指標: 対象の大きさを表す指標				
(対象1)	協議会の開催	(対象指標1)		1回		
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要: 具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標: 事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	公共交通機関の関係者、島の有識者、関係公共機関による交通機関の活性化・再生のための協議会を開催する。	*****	*****	*****	*****	*****
		協議会開催	1回	100%		平成21年度
		① (達成率分析) 計画どおりの協議会を開催した。				
		*****	*****	*****	*****	*****
		② (達成率分析)				
目的: 何をしたいのか		成果指標: 目的の達成度を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)				
	離島航路の維持・存続、観光ルートの選定等の調査、計画書を作成し、上五島地域住民の日常生活、社会生活の確保はもとより、観光、その他、地域間交流の促進を図っていくための協議会を開催する。	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		*****	*****	*****	*****	*****
		協議会開催	1回	100%		平成21年度
		① (達成率分析) 計画どおりの協議会を開催した。				
		*****	*****	*****	*****	*****
		② (達成率分析)				

**実施 (DO)** ※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 21 ~ H 21			平成20年度以前		平成21年度	
		計画	実績	実績	実績	計画	実績	
活動指標	① 回	1	1			1	1	
	②							
成果指標	① 回	1	1			1	1	
	②							
総事業費C (A+B)	千円	907	839			907	839	
直接事業費 A	千円	207	139			207	139	
人件費 B	千円	700	700			700	700	
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1		0.1	0.1	
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	
Cの財源内訳	国補助金	千円						
	県補助金	千円						
	起債	千円						
	その他	千円						
一般財源	千円	907	839			907	839	

**評価(CHECK)** ※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由 上五島における航路及び島内の公共交通機関の再生のため
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由 情勢の変化に応じた、上五島における航路及び島内の公共交通機関の再生のため必要であった。
	事業の対象・目的は適切でしたか。	● はい ● いいえ	理由 地域住民の要望、交通関係者の意見を広く聴く必要があった。
有効性	事業の目的は達成されましたか。	● はい ● いいえ	理由 地域住民の要望、交通関係者の意見を広く聴くことができた。
	成果を向上させる余地はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 委員全員が参加して協議会を開催できたので、幅広く意見を聴くことができた。
	事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 法定協議会開催が、地域公共交通総合連携計画策定調査実施計画の必要条件になっているため、この協議会を開催しないと、事業申請ができない。
	類似事業との整理統合はできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 類似事業はない。
効率性	直接事業費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 協議会開催のための最低経費である。
	人件費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 最小の人員で行っており削減できない。
	受益者負担は適正でしたか。	● はい ● いいえ	理由 本事業で受益者負担は生じない。

**改善(ACTION)**

1次評価	○今後の関連事業に対する改善点  地域公共交通総合連携計画策定に向けての本協議会であった。
	○目的が達成されていない場合の課題と改善策  なし。
2次評価	本町において策定される「地域公共交通総合連携計画」による島内外の交通体系の活性化に期待が寄せられる。

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。